

北区介護フェスタ同時開催!

12/1 土
午後2時～

入場
無料

北区民向け 在宅医療講演会

在宅医療の 過去・現在・未来

—日本人の死生観—

通院が難しくなった時、住みなれたわが家で、医師の訪問を受けながら継続して療養を受けられる「在宅医療」という選択肢があることをご存知ですか。今回の講演会では、いまなぜ在宅医療なのか、その背景や今後の動向について、幅広い時間軸で「お家で受ける医療」を考えてみたいと思います。

いつか迎える人生の最終段階で、どのような医療を受け、どこで時間を過ごし、どのように最期を迎えたいのか、稲葉先生のお話を聴きながら少しの時間考えてみませんか。

北区在宅医療・介護のしおりできました

家でいつまでも暮らしたいと望む方に、どんな人たちやサービスが関わるのかをイメージしてもらうための冊子を作成しました。介護フェスタにて配布します。



講師

東京大学附属病院
循環器内科 助教

稲葉 俊郎 先生

講師略歴

医師、東京大学医学部附属病院循環器内科助教。医学博士。1979年熊本生まれ。心臓を内科的に治療するカテーテル治療や心不全が専門。2010年から週に一度行っている往診による在宅医療では、心臓以外の病気もすべて診ている。東京大学医学部山岳部の監督を務め、澗沢診療所(夏季限定の山岳診療所)も手伝い、夏には山岳医療も行う。

2011年の東日本大震災をきっかけに、医療の本質や予防医学を広く伝えるべく、個人での活動を始める。医療の多様性と調和への土壌作りのため、西洋医学だけではなく伝統医療、補完代替医療、民間医療も広く修める。未来の医療と社会の創発のため、伝統芸能、芸術、民俗学、農業など、あらゆる分野との接点を探る対話を積極的に行い、講演・勉強会なども各地で行っている。

単著に『いのちを呼びさますもの —ひとのこころとからだ—』、共著に『見えないものに、耳をすます』(大友良英、稲葉俊郎)(共にアノニマ・スタジオ)、『無意識の整え方』(ワニブックス)、翻訳本に『身体のデザインに合わせた自然な呼吸法—アレクサンダー・テクニークで息を調律する』(医道の日本社)など。

時間 午後2時～3時

場所 北区役所2階 講堂

定員 200名(先着順)

筆記・手話通訳・車いすスペース有り



【主催】名古屋市北区医師会、北区役所、北区はち丸在宅支援センター 【協力】北区いきいき支援センター

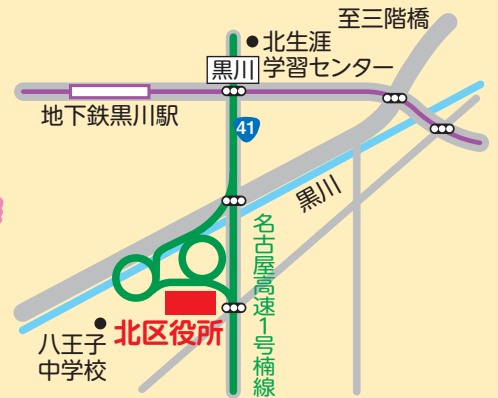
【照会先】北区はち丸在宅支援センター ☎982-0874 FAX982-0875

平成30年度

北区介護フェスタ

12/1 土
午後1時～4時

知ろう!在宅医療・介護のせかい ～家で良かったと思えるときをいつまでも～



時間 午後1時～4時

場所 総合社会福祉会館(北区役所) 7階

ご来場の際は市バス・地下鉄等の公共交通機関をご利用ください。

研修室

介護サービスを体験しよう!

実際にデイサービスで行われてる体操・ものづくり・イベントを体験しよう!



キーワード

大会議室

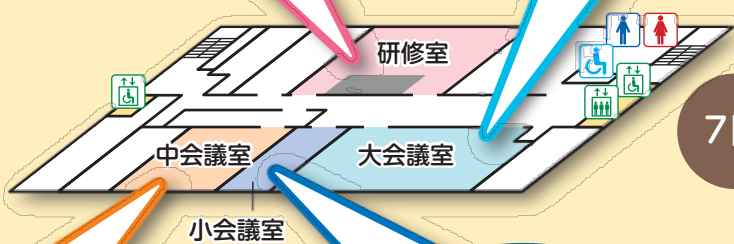
健康相談

健康チェック
(肌年齢、脳年齢、体温・血圧・血中酸素測定)



高齢者
なんでも相談

キーワード



7階

中会議室

介護サービスを知ろう!

福祉用具展示
特別食・配食の試食
訪問介護クイズ
歩行の分析
入居施設相談

それぞれの専門職が教えます!



キーワード

小会議室

認知症カフェを体験しよう!

認知症カフェってどんなところ? コーヒーを飲みながら認知症カフェを体験してください。クイズや素敵な景品もあります。



キーワード

キーワードを
集めよう!

各ブースに用意しているキーワードを集めた方に「記念品」を進呈します。
なお、数に限りがありますのでご了承ください。

